

東京 2020 大会に向けた暑さ対策推進事業

事業の背景・目的

- ・東京では、猛暑日や熱帯夜が増加するなど夏の暑さが課題となっており、また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催といった観点からも、暑さ対策を進めていく必要がある
- ⇒東京2020大会競技会場周辺で、かつ、観光客等が多く集まる注目度が高い地域において、人の感じる暑さを緩和するクールエリアを創出
- 併せて、この取組を通じ、多様な主体による暑さ対策を誘導・促進

補助制度の概要

- ・東京2020大会会場周辺で、現に観光客等が多く集まる地域※において、先進技術等を有する暑さ対策設備の整備に係る経費を補助 《補助率：10分の10》
 - ※地域は、区市が申請したものを都が審査し決定
 - ・事業目標：平成31年度（2019年度）までに6か所程度のクールエリアを創出
 - ・平成29年度予算額：1億円（1地域あたり5,000万円×2か所）
 - ・設置場所の条件：人が自由に出入りできる場所又は公共交通機関の施設等
- (補助対象設備例)
- 高反射性・遮熱性等を有する日よけ、微細ミスト設備、遮熱性・保水性舗装 等
及び これらと共に整備する緑化設備

(平成29年度 補助対象地域)

申請区市	(1) 中央区	(2) 調布市
補助対象地域	<ul style="list-style-type: none"> ・銀座、京橋、日本橋、日本橋室町に係る中央通沿いの区域 ・数寄屋橋公園 	<ul style="list-style-type: none"> ・京王線飛田給駅公共通路 ・飛田給駅から国道20号線までの調布市道主要33号線(通称スタジアム通り)及びその沿道
近接する東京2020大会会場	<ul style="list-style-type: none"> ・東京国際フォーラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京スタジアム ・武蔵野の森総合スポーツプラザ
導入が見込まれる暑さ対策設備(例)	<ul style="list-style-type: none"> ・微細ミスト及び緑化設備 ・遮熱性能を有する日除け 	<ul style="list-style-type: none"> ・微細ミスト ・遮熱性ブロック